



## 平成29年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年2月14日

上場会社名 株式会社オークファン 上場取引所 東  
 コード番号 3674 URL http://aucfan.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 武永 修一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 濱田 淳二 TEL 03(6809)0951  
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年9月期第1四半期の連結業績（平成28年10月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第1四半期	919	74.6	80	△23.7	161	32.2	67	△57.1
28年9月期第1四半期	526	81.3	104	178.3	121	216.8	156	ー

(注) 包括利益 29年9月期第1四半期 82百万円 (△38.4%) 28年9月期第1四半期 133百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第1四半期	6.83	6.46
28年9月期第1四半期	15.98	15.91

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年9月期第1四半期	4,205	2,362	55.7
28年9月期	4,465	2,279	50.6

(参考) 自己資本 29年9月期第1四半期 2,342百万円 28年9月期 2,260百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00
29年9月期	ー	ー	ー	ー	ー
29年9月期(予想)	ー	0.00	ー	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成29年9月期の連結業績予想（平成28年10月1日～平成29年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,815	40.0	415	29.4	461	39.0	321	4.0	32.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年9月期1Q	9,895,000株	28年9月期	9,895,000株
② 期末自己株式数	29年9月期1Q	53,200株	28年9月期	53,200株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年9月期1Q	9,841,800株	28年9月期1Q	9,806,963株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、創業以来「あらゆる人が、あらゆる場所で、あらゆるモノを売り買いできる新たな時代を創る」というミッションの実現のために、「グローバルな循環型消費社会の先駆者であり続ける」というビジョンを掲げ、世界中の売り買いの指標となる情報とプラットフォームを提供する提供する、唯一無二の企業を目指しております。このために、メディア、マーケットプレイス、ソリューションの3つの事業分野で構成される独自の事業モデルを新たに定義しました。具体的には、ネットオークション・ショッピングの比較検索サイト「オークファン」をはじめとした情報提供(インターネットメディア)事業、卸企業様・メーカー様等を対象とした在庫流動化のマーケットプレイス運営事業及び、法人向けにインターネット上での販売活動支援等を行うソリューション事業を展開しております。

当社グループの事業の対面市場である国内電子商取引市場規模は、消費者向け(BtoC-EC)が平成27年度に13.8兆円(前年比7.6%増)、企業間電子商取引(狭義BtoB-EC)が平成27年度に203兆円(前年比3.5%増)と堅調に増加しました(※)。また、上記の市場のみならず、消費者間EC市場(CtoC)もフリーマーケットアプリ、ハンドメイドマーケットなど成長が著しく、今後もますます当社グループの対面市場は拡大が見込まれます。

当社グループは、昨年取得いたしました株式会社リバリュー(返品・滞留品など在庫の流動化支援企業)、株式会社スマートソーシング(複数ECの一括管理、商品在庫自動連携システムなどの提供企業)、また株式会社デジファン(企業のオムニチャネル、O2O支援)の継続的な成長と当社グループ間での事業シナジーの拡大に取り組んでまいりました。(株式会社リバリューは、平成28年9月をもって株式会社NETSEAと合併し、株式会社SynaBizとして発足。)さらに、マーケットプレイス、ソリューションではさらなる拡大のため、大阪拠点の新設、海外輸出のための先行投資も行ってまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は919,686千円(前年同四半期比74.6%増)、営業利益は80,012千円(同23.7%減)、経常利益は161,239千円(同32.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は67,196千円(同57.1%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

#### (メディア)

メディアにつきましては、オークファンプレミアムなどの会員向け有料サービスに加え、オークション教育・個別サポートサービス「オークファンスクール」などの周辺サービスが伸長したことにより、売上高365,242千円、営業利益42,205千円となりました。

#### (マーケットプレイス)

マーケットプレイスにつきましては、中国・東南アジアなど海外取引を含む新規の取引先拡大等に注力した結果、売上高391,930千円、営業利益59,076千円となりました。

#### (ソリューション)

ソリューションにつきましては、大阪拠点の開設等、複数のEマーケットプレイスへの同時出品・在庫連動等が可能なASPサービス『タテンボガイドNEXT』の販売促進活動を強化した結果、売上高162,513千円、営業損失23,692千円となりました。

※ 出所：平成27年度我が国経済社会の情報化・サービス化に係る基盤整備(電子商取引に関する市場調査)

(2) 財政状態に関する説明

①資産の部

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、4,205,097千円(前連結会計年度末は4,465,070千円)となりました。

流動資産は、1,943,533千円(前連結会計年度末は2,137,164千円)となりました。主な内訳といたしましては、現金及び預金が1,113,409千円、受取手形及び売掛金が323,435千円であります。

固定資産は、2,257,217千円(前連結会計年度末は2,323,248千円)となりました。主な内訳といたしましては、のれんが840,396千円、ソフトウェアが482,578千円、投資有価証券が377,931千円であります。

繰延資産は、4,346千円(前連結会計年度末は4,657千円)となりました。内訳といたしましては、社債発行費が4,346千円であります。

②負債の部

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、1,843,089千円(前連結会計年度末は2,185,441千円)となりました。

流動負債は、1,026,218千円(前連結会計年度末は1,224,153千円)となりました。主な内訳といたしましては、1年内償還予定の社債125,000千円、1年内返済予定の長期借入金390,516千円であります。

固定負債は、816,871千円(前連結会計年度末は961,288千円)となりました。主な内訳といたしましては、社債312,500千円、長期借入金503,651千円であります。

③純資産の部

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、2,362,007千円(前連結会計年度末は2,279,629千円)となりました。主な内訳といたしましては、資本金が676,452千円、資本剰余金が677,499千円、利益剰余金が1,025,023千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社の第1四半期連結累計期間は、ほぼ計画どおりに推移しております。今後の業績につきましては、引き続き国内外の経済環境や景気動向に不安材料が存在しており、当社業績への影響については不透明な部分が多いため、平成28年11月11日に公表した業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,465,936	1,113,409
受取手形及び売掛金	304,922	323,435
商品	34,907	80,652
貯蔵品	64	150
繰延税金資産	113,864	92,504
その他	220,475	341,957
貸倒引当金	△3,007	△8,576
流動資産合計	2,137,164	1,943,533
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	13,033	11,985
工具、器具及び備品（純額）	39,775	38,783
その他（純額）	1,366	1,061
有形固定資産合計	54,175	51,830
無形固定資産		
のれん	879,050	840,396
ソフトウェア	516,469	482,578
その他	32,196	78,195
無形固定資産合計	1,427,716	1,401,170
投資その他の資産		
投資有価証券	390,306	377,931
繰延税金資産	294,112	269,997
その他	156,938	156,286
投資その他の資産	841,357	804,215
固定資産合計	2,323,248	2,257,217
繰延資産		
社債発行費	4,657	4,346
繰延資産合計	4,657	4,346
資産合計	4,465,070	4,205,097
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	99,354	85,661
短期借入金	41,200	28,000
1年内償還予定の社債	125,000	125,000
1年内返済予定の長期借入金	409,700	390,516
未払法人税等	159,242	14,140
賞与引当金	10,000	—
ポイント引当金	1,695	1,578
その他	377,960	381,321
流動負債合計	1,224,153	1,026,218
固定負債		
社債	375,000	312,500
長期借入金	585,568	503,651
その他	720	720
固定負債合計	961,288	816,871
負債合計	2,185,441	1,843,089

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	676,452	676,452
資本剰余金	677,499	677,499
利益剰余金	957,826	1,025,023
自己株式	△43,251	△43,251
株主資本合計	2,268,526	2,335,723
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△7,942	7,239
その他の包括利益累計額合計	△7,942	7,239
新株予約権	19,044	19,044
純資産合計	2,279,629	2,362,007
負債純資産合計	4,465,070	4,205,097

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)
売上高	526,798	919,686
売上原価	124,432	414,902
売上総利益	402,365	504,783
販売費及び一般管理費	297,554	424,771
営業利益	104,810	80,012
営業外収益		
受取利息	295	227
為替差益	36	7,376
投資有価証券売却益	26,645	72,919
その他	4,785	3,878
営業外収益合計	31,763	84,401
営業外費用		
支払利息	3,862	2,841
社債発行費償却	310	310
持分法による投資損失	10,016	—
その他	392	22
営業外費用合計	14,582	3,174
経常利益	121,991	161,239
特別利益		
持分変動利益	28,007	—
関係会社株式売却益	174,772	—
特別利益合計	202,779	—
特別損失		
段階取得に係る差損	47,659	—
過年度決算訂正関連費用	—	40,593
特別損失合計	47,659	40,593
税金等調整前四半期純利益	277,112	120,645
法人税、住民税及び事業税	105,078	14,507
法人税等調整額	16,160	38,941
法人税等合計	121,238	53,449
四半期純利益	155,873	67,196
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	156,703	67,196
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△830	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22,182	15,182
その他の包括利益合計	△22,182	15,182
四半期包括利益	133,690	82,378
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	134,521	82,378
非支配株主に係る四半期包括利益	△830	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。